

記録的な連続真夏日！気になる電気料金は…

既報のように本年6月に当社社屋に中古太陽光パネルを設置しました。

今年は北海道でも真夏日が長く続き、札幌でも猛暑日が複数日あり昼夜問わず暑く、記録的な暑さでした。また、晴れの日が多く当社の太陽光パネルは大活躍でした。

中古パネル発電の電気は北電では買わないため、余剰電気は無料で北電に提供しております。少しでも有効活用しようと蓄電池を設置しました。その結果、3ヶ月の対前年比で電気料金は約30%減少しました。

中古太陽光パネルの廃棄問題も50年は使用できるという説もあり、当社の20年超の中古パネルも十分発電しております。

全国的にも中古パネルのリユース・リサイクルの動きが広まってきております。

中古パネル発電の余剰部分が売電できれば、廃棄物の減少になり、より再生エネルギーの活用地球温暖化に繋がります。また、地元中小企業の仕事にもなり、雇用や地球経済発展に貢献できるのではないのでしょうか。



雪が降る前の準備はお済みでしょうか？

お客様から雨漏りしているから見てほしいとご依頼を受け屋根に上がってみると、オーバーフローによる雨漏れでした！

① オーバーフローの原因

ダクトに落ち葉・泥・ゴミ・腐ったスノコが詰まり、プール状態になってしまうことが原因です。

② オーバーフローを起こすと

お家の中のいろんな箇所に水濡れしてしまいます。

③ 対策

定期的なダクト点検や清掃・ダクトヒーターの故障してないかの点検や電源の入れ忘れがないかの確認。

④ 万が一の備え

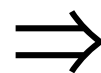
オーバーフローによる水濡れ事故は火災保険で対応できる可能性がありますので、ご加入のご検討を！

毎年オーバーフローによる水漏れ事故改修工事のご依頼をいただいております。水漏れが発生してからでは、多くの費用が掛かってしまう場合があります。雪が積もってしまうとダクトの清掃が難しくなりますので、雪が降る前に屋根点検・ダクト点検をお考えいただければと思います。

☆屋根に上がるのは無理をせず、お気軽に当社へお声がけください。



ダクトが詰まった状態



ダクト清掃後

株式会社 共同舎 (北嶺グループ企業)

一般建設業許可

北海道知事(般-24)石第21338号

一級建築士事務所

北海道知事登録(石)第5428号

札幌市東区北31条東17丁目5番24号

T(011) 787-3087 F(011) 787-3097

E-mail kyoudousya@hokurei-fudousan.co.jp

裏面もご覧ください。